

⑥ その他のご意見

【平成20年2月6日現在】

多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	今まで川に対する関心がほとんどなかったわけですが、只今現地を巡視しまして改めて認識を深めたわけですが、これからは水を大切に使用していかなければと痛切に感じました。	貴重なご意見ありがとうございます。	-
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	昔は南濃大橋の下あたりで牛と一緒に遊泳しました。工事は毎日見ていました。寒い冬、水中での作業ご苦労様でした。	貴重なご意見ありがとうございます。今後の河川行政の参考とさせていただきます。	-
第2回ふれあい懇談会	桑名会場	1号線の尾張大橋の架け替えはないのか。弥富側は橋の取り付け部分は堤防が低くなっている。	いただいたご意見は、河川整備計画原案(案)に反映していません。橋梁等の改築は、施設管理者と協議・調整していきます。ご理解願います。	-
第2回ふれあい懇談会	美濃加茂会場	深沢峡の「五月橋」を架替新設すること。	貴重なご意見ありがとうございます。関係機関と調整してまいります。	-
第1回ふれあい懇談会	可児会場	明確な計画があって初めて、川をどうするかになると思う。だけど、何か工事が先にあるのよう……。徳山ダムでつくづく思う。利用計画が狂ったで済む問題なのかなあー。	そのようなことはございません。所定の手続きを踏んで進められています。	-
第2回ふれあい懇談会	名古屋会場	河川内で工事が行われていることがあるが、何の為に何をやっているのか分かり難い。看板などで丁寧に説明して欲しい。	貴重なご意見ありがとうございます。河川工事の内容などについてできるだけ多くの方に分かっていただけるよう、様々な手法を使い、PRに努めて参ります。	第3章第1節第1項 4 危機管理対策
第9回流域委員会	-	何故こんなにも急ぐのか、木曾川水系河川整備計画策定【別紙意見書参照】	平成18年度より、学識経験者、行政、住民のみならず皆様からご意見を頂いており、きちんと丁寧に進めております。今後も引き続きご意見を伺いながら進めていくこととしております。	-
第9回流域委員会	-	無駄な新規事業(人工構造物建設事業)は、「治水」事業を蝕む水害常襲地域の河川改修費を削って徳山ダムに投入そこを削るか！？大問題の荒崎地区の浸水被害対策の予算を回した！【別紙意見書参照】	ご指摘の内容は平成16年度直轄河川改修費のうち、約22億円が削られたとのことですが、保留解除にて11月に全額予算配布されました。また、年度内の数ヶ月間、工事が遅れたとのこと指摘ですが、河川内の工事は安全性や施工上の理由から、基本的に台風等による出水の多い時期を避け、10月後半以降に着手します。工事は年度はまたがるものもありましたが、次年度の出水期前には完成したことから支障はなかったものと考えております。	-
第3回ふれあい懇談会	一宮会場	河川近隣地の開発について規制してほしい	すべての開発について規制するのは難しく、また河川管理者のみの対応では規制等は困難なことから、関係機関と連携・調整をしながら対応をしていかなければならないと考えています。	-
ハガキ	-	堤防下の道路の整備をしてほしい。	道路整備目的の整備は行いませんが、管理用必要な区間については、必要に応じて整備してまいります。	-
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	管理や人の手が入られるよう、オープンにしてもよいのでは。	質問の趣旨が分かりませんので、大変申し訳ありませんがお答え致しかねます。	-
第1回ふれあい懇談会	養老会場	谷が多くあるため、谷の流末処理を考えてほしい。管轄をわかりやすくしてほしい。	いただいたご意見では具体的な場所特定できないため、大変申し訳ありませんがお答え致しかねます。	-
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場(共同開催)	無道寺水神様の移動のお願い	いただいたご意見は、笠松町に伝えてあります。	-
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場(共同開催)	帰宅困難者支援センターは、使用しない時の日曜日などに、ガレージセールやフリーマーケットの場所とする。	いただいたご意見は、笠松町に伝えてあります。	-
第2回ふれあい懇談会	一宮会場	題目に近い表現。具体的記述も加えてほしい。	現時点で具体化していないものも、今後の実施段階で情報提供するようにいたします。	-

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第2回ふれあい懇談会	美濃加茂会場	懇談会のイメージが堅い。悪く言うと”悪代官が文句があるなら、言わせてやるから言え”と言っているイメージである。もっとやわらかい明るいイメージで聞くべきである。規制ばかりが先行し、何でも言える雰囲気を感じられない。	第2回のふれあい懇談会は、河川整備計画原案(案)たたき台の骨子を説明させていただいたため、多少説明内容が専門的で堅いイメージになったかも知れませんが、ご容赦下さい。私共は、皆様からのご意見を参考に河川整備計画原案(案)を作成しようとしていますので、決して物を言わせない様な懇談会は望んでおりません、今後も懇談会を開催いたしますので、皆様に解りやすく説明するように心がけてまいります。皆様にもっとご意見の出しやすい懇談会を計画させていただきます。	—
第2回ふれあい懇談会	美濃加茂会場	資料や説明に専門用語が多くわかりにくい。特に一般の方はほとんどわかりませんでしたのでは？	第2回のふれあい懇談会は、河川整備計画原案(案)たたき台の骨子を説明させていただいたため、多少説明内容が専門的になったかも知れませんが、ご容赦下さい。今後も懇談会を開催いたしますので、皆様に解りやすく説明するように心がけてまいります。	—
第2回ふれあい懇談会	美濃加茂会場	昨年の発言やアンケート結果をHPで見ましたが大変多くの良い意見が出ていることが分かりました(昨年は参加していないので)ポストイットで「短い文」でKJ法で集約していくワークショップを行うともう少しお互いのイメージがはっきりして思いが共通のものになるのではないのでしょうか。ただ羅列しただけではバラバラの思いになってしまいます。整備計画との結びつきが出来るように致したい。とにかく木曾川水系の治水維持管理は広大な仕事で大変なことが分かりました。自分一人の力は大したことはできないが関心をもってコツコツと毎日少しずつ整備計画に沿って出来ることからやりたいと考えます。(残された人生)	貴重なご意見ありがとうございます。	—
第3回ふれあい懇談会	岐阜会場	ふれあい懇談会に関係市町の土木担当者を出席させるべきである。	河川整備計画原案(案)については、河川管理者が定めることとなっているため、ふれあい懇談会では河川管理者が出席しています。なお、頂いたご意見で市町に係わるご意見については、関係市町にお伝えします。	—
第3回ふれあい懇談会	岐阜会場	第1回のふれあい懇談会での意見がどの様に反映したのか解るようにしてほしい。	ふれあい懇談会で頂いたご意見に対する河川管理者の見解をご参照下さい。	—
第3回ふれあい懇談会	桑名会場	地域窓口を作ってほしい。	貴重なご意見ありがとうございます。地元の方に一番近い出張所の役割は大きいと考えております、是非ご利用下さい。また、引き続き地域に密着した河川行政に努めます。	—
第3回ふれあい懇談会	岐阜会場	下水道の普及率をもっと上げるべき、縦割りで考えないで。	いただいたご意見は、下水道事業を担当している関係機関へお伝えします。	—
第1回ふれあい懇談会	扶桑会場	扶桑緑地から犬山の間掘建て小屋が4ヶ所有り、自然の調和がとれていない。	小屋は古くから木曾川で行われてきた漁業の船着き場として、漁具置き場・作業場・休憩所等として漁業期間中設置されてきたものが現在のかたちになっているもので、漁期における漁業組合員及び河川利用者(遊漁者等)の利便・漁業振興の一環として利用されています。	—
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	具体的なpHは、酸性又はアルカリ性の場合、中和処理はされているのですか。	ダム工事などで、コンクリートをたくさん扱う場合などは、濁水処理施設を設け、中和処理をします。最近では、循環利用することにより、できるだけ使用水を河川に戻さない工夫をしています。	—
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	弥富市「0の会」の団体として、弥富市にある出張所の見学をさせてほしい。	どうぞ見学してください。日程等につきましては、出張所に問い合わせただけで結構です。	—
第2回ふれあい懇談会	一宮会場	応急措置の組織について、その都度見直すことを明記されたい。	左記文章では、いただいたご意見の内容「応急措置の組織」がわかりません。再度、ご意見をいただければ幸いです。	—
第2回ふれあい懇談会	大垣会場	参加自由でオープンな「ふれあい懇談会」は今後も継続して欲しい。	今回だけで終わりではありません。今後も「ふれあい懇談会」を開催していきます。今後も参加いただき、ご意見をいただきたいと思いますと考えております。	—
第1回ふれあい懇談会	揖斐川会場	このような懇談会を毎年開催して欲しい。	今後も河川の整備に関してご意見をいただく機会を設けていきたいと考えております。	—
第1回ふれあい懇談会	揖斐川会場	ふれあい懇談会は毎年開催して欲しい。越美砂防や横山ダムさんも共同ではいかが。県も一緒にやってはどうか。	今後も河川の整備に関してご意見をいただく機会を設けていきたいと考えております。	—
第2回ふれあい懇談会	一宮会場	教科書通りの表現です。もう少し知恵と希望が実感できるものを希望します。	今回の懇談会の結果も含め、皆様からいただいたご意見を参考に、水系として調整のとれた河川整備計画原案(案)を作成していくつもりです。	—

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第2回ふれあい懇談会	一宮会場	地域住民と一体となった定期的の評価が無いのはとても不思議です。	今回の懇談会の結果も含め、皆様からいただいたご意見を参考に、水系として調整のとれた河川整備計画原案(案)を作成していくつもりです。	—
第2回ふれあい懇談会	名古屋会場	(河川整備計画原案(案)は)具体案を示して頂きたい。	今回は、「たたき台(骨子)」という形でお示しさせていただきましたが、今後具体的な整備メニューも分かる「たたき台(素案)」という形でお示しさせていただくことで予定しております。	—
第1回ふれあい懇談会	愛西会場	夜間暴走族が走り回って困っている。	最寄りの警察署に通報ください。	—
第4回ふれあい懇談会	桑名会場	占用は水と河川敷はあるが、家の占用はどうなっているのか、数はどうか、多度の占用料が倍になったという話がある。家の都合でなく、堤防の改修の都合で占用になり、桑名市に合併してそうなったといういきさつがある。	河川の占用については、河川占用の許可は国土交通省で出しているが、占用料の取り扱いが県が行っています。高くなったという話は県に話を提供します、詳しい話は三重県の桑名土木にご確認下さい。	—
アンケート	—	興味はありますが具体的に考えたことがないです。	貴重なご意見ありがとうございます。	—
アンケート	—	デ・レーケ、島津藩、平野・・・の展示(功績)に水の心が感じられました(科学者として技術者としてもう一度根本から考え直してみたいと思いました)。	貴重なご意見ありがとうございます。	—
アンケート	—	以前、(伊勢湾台風前までは)犬山市に居ましたので木曾川では良く知る川でしたが上流、下流については全く知らなかった。	貴重なご意見ありがとうございます。	—
アンケート	—	木曾三川にかかっている伊勢大橋、揖斐長良大橋など渋滞の無いようにしてほしい。特に伊勢大橋は老朽化しており危険ではないでしょうか。東海地震が起きた場合、安全でしょうか。	橋の管理は道路管理者が実施することとなりますので、ご理解をお願いします。	—
アンケート	—	河口堰を取り払え。	河口堰のゲートを開放すれば、塩水遡上の影響が生じますので、ご理解をお願いします。	—
アンケート	—	伊勢大橋のかけ替え 耐用年数がすぎており、アメリカでも橋が落ち多数の死者が出ている。名四国道の木曾大橋でも『なににも優先してかけ替えるべき』。	橋の改築は道路管理者が実施することとなりますので、ご理解をお願いします。	—
第8回流域委員会	—	木曾川水系流域委員会の本来の仕事 ～予算の都合に合わせるのではなく、関係住民の「議論の場」作るべき～ 【別添意見書参照】	平成18年度より、学識経験者、行政、住民のみならずからご意見を頂いており、きちんと丁寧に進めております。今後も引き続きご意見を伺いながら進めていくこととしております。	—
第3回ふれあい懇談会	岐阜会場	8月22日に行政サイド(国と3県1市)で「合意」した「(徳山ダムにかかると)木曾川水系連絡導水路」事業については、報道関係者でも「良くわからない」状態で、関係住民に周知されていない。「たたき台」「素案」「原案」等に説明責任を果たすために、どのようなことを、いつ実施するというお考えか? 【別添意見書参照】	連絡導水路については内容が専門的かつ広域的であり、専門家の先生方で構成される流域委員会で集中審議中です。 流域委員会の審議内容もインターネットで公表しているのをご覧いただき、ご意見、ご質問があれば頂戴したいと考えております。	—
第3回ふれあい懇談会	岐阜会場	河川法16条の2第4項の趣旨を「ふれあい懇談会」として実現している、ということであれば、会場が減少していくのが解せない。理由は? 【別添意見書参照】	第1回は現地視察をかねていたことから沿川29市町村で実施し、第2回はたたき台(骨子)に対するご意見をお伺いすることで開催会場を少しまとめて主要な6市としました。 第3回は流域や上下流が様々な関係していることから、お互いに相互のご意見を聞いていただきながら、ご意見をいただきたいと考え、3会場を実施することとしました。 なお、ふれあい懇談会については河川整備計画原案(案)を作成する前段階として開催し、住民のご意見を聴いているところであり、河川法16条の2第4項と直接関係はありません。河川法16条の2第4項に基づく手続きは河川整備計画原案策定後、縦覧、公聴会の開催、インターネット・ハガキでのご意見募集を行う予定としております。	—
第1回ふれあい懇談会	長島会場	造林地の有無が知りたい。	木曾三川の河川敷地では、造林は無く、自然林です。	—
第1回ふれあい懇談会	江南会場	一般市民にはその恩恵がわかりにくい、もっとPRを望む。	様々な機会を活用し、河川の整備・管理等について説明する機会を設けてまいります。	—
第1回ふれあい懇談会	可児会場	7/16 ふれあい懇談にて 色々な意見が出ましたが、意見が意見でなく決定する様、出来る所は出来る。出来ないものは出来ないとはっきりしてほしかった。	懇談会が終わった後、事務所のHPを通じて懇談会で出たご意見を公開します。 皆様からいただいたご意見を類型化し、河川整備計画原案(案)にどの様に反映させたか解るようにさせていただこうと考えております。	—

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	後日意見への説明等を公開してほしい。	懇談会が終わった後、事務所のHPを通じて懇談会で出たご意見を公開します。皆様からいただいたご意見を類型化し、河川整備計画原案(案)にどの様に反映させたか解るようにさせていただこうと考えております。	—
第1回ふれあい懇談会	江南会場	参加者の意見・要望について当局の回答がほしい。又、今後どのように整備を進めていくのか説明がほしい。	懇談会が終わった後、事務所のHPを通じて懇談会で出たご意見を公開します。皆様からいただいたご意見を類型化し、河川整備計画原案(案)にどの様に反映させたか解るようにさせていただこうと考えております。	—
第1回ふれあい懇談会	可児会場	高速道の脇の人は高速道を自分たちの道とは思わないと考えられる。「木曾川を自分たちの川」として、大切におもうには住民の意見、アンケートを本気で検討と、それらの対応をフィードバックすることが必要と考えます。その意味で、この会合は貴重な機会と思う	懇談会が終わった後、事務所のHPを通じて懇談会で出たご意見を公開します。皆様からいただいたご意見を類型化し、河川整備計画原案(案)にどの様に反映させたか解るようにさせていただこうと考えております。	—
第3回ふれあい懇談会	桑名会場	①10/20長島会場にて意見を申し上げましたので省略します。 只、市や県に要望しました事項についてはANSが思う様に帰って来ません(何故か判りませんがほっつけあいしているようでは?)ので直接伺いする様、今後努力したいと思っています。その節には明快な対応(説明、答弁等)をお願い致します。 今回の説明内容は難しい言葉や専門語が多くてピンとは来ませんがイメージは理解できます。今後、都度の説明会等キメ細かい対応を希望します。	市、県の関係者の方には、そのようなご意見があった事を連絡しておきます。多少説明内容が専門的になったかも知れませんが、ご容赦下さい。 今後懇談会を開催いたしますので、皆様に解りやすく説明するように心がけてまいります。皆様にもっと意見の出しやすい懇談会を計画させていただきます。	—
第2回ふれあい懇談会	大垣会場	資料の中 イロハ、ⅠⅡⅢ、①②③ }古い	資料を解りやすく作成するための簡条書きとして使わせていただいております、ご理解下さい。	—
第2回ふれあい懇談会	美濃加茂会場	1時間の資料説明と1時間の懇談会の設定の様でしたが、これだけの資料を読む(見る)事は、同時には出来ませんでした。又、質問者に対して、司会者が言葉を重ね、時には返事を出していたりしているのが、何かしら変に感じた。誰と誰の懇談会であったのかが理解出来ませんでした。資料にも誰がどこが作成したのかも明記されていませんでした。	第2回ふれあい懇談会は、河川整備計画たき台の骨子を説明させていただき、皆様からのご意見をいただくことを主旨に開催させていただきました。 貴重なご意見ありがとうございます。、今後このような会を開催する際には、資料作成や説明等工夫して参ります。	—
第1回ふれあい懇談会	長島会場	「し尿船」の発着があったが現在は発着しているのを知りたい。	H18末(H19/3)で船着場の占用(使用)届けが廃止され、現在は利用されていません。	—
ハガキ	—	木曾三川の●のために何かと勉強する機会が出来ました。感謝しております。	ありがとうございます。今後も皆様に親しまれる河川行政に努めて参ります。	—
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	一級河川と二級河川の違いを知りたい。	一級河川は、国土保全上または国民経済上特に重要な水系を一級水系として国土交通大臣が指定します。その水系に含まれる川を一級河川といいます。管理は国土交通省と国土交通大臣が指定した区間を都道府県が行っています。 一級水系以外の、公共の利害に重要な関係のある水系を二級水系としてこの水系に含まれる川を「二級河川」と言います。管理は都道府県が行っています。 それ以外の小規模な川は、河川法の対象外となりますが、準用する制度に基づいた「準用河川」もあります。管理は市町村が行っています。	—
第1回ふれあい懇談会	愛西会場	官民境界の整備(石積みのコンクリート化)の際には、地元の説明してから実施するようにしてほしい。	貴重なご意見ありがとうございます。従前から地元説明は行ってきたとは思いますが、行き届かなかったことはお詫び申し上げます。官民境界の整備に関しましては、今後地元へ説明を行うことを徹底いたします。	—
第3回ふれあい懇談会	一宮会場	資料-1、P3-41、表-3.2.3に木曾川左岸での施行場所として「一宮市富田」が挙げられている。富→富としていただきたい。これは例示であり資料中には同じ誤りが散見されるので今後は「富」を使用して頂きたい。	貴重なご意見ありがとうございます。資料の修正をさせていただきます。	—

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	瑞穂会場	昨日7/23お世話に成りました。知った方が多かったです。女性の方の役員等の自主的な参加がほしかった。私は県の防災関係で大垣の洗堰問題で5年程前にバス見学をして近く完成する犀川排水機場でのタービンを知っていました。鳥居さんが質問された犀川遊水池について、S36.6の今迄の最大の時が基本になって考えている様であるが今頃温暖化の異常気象と思われる雨量についても記録更新している、この犀川タービンも安心を見せつける施設である様に思われる。6月29日の名古屋紡績の様に恥ずかしい初歩的ミスが。清水さんから根尾川の流れが急と言う事で本巣市の文殊と穂積の標高差38mと聞いた。長良川・揖斐川はともかく本巣・北方の内水が穂積に集まる事を一人でも多くの方に知ってもらいたいと思う。巣南の方の揖斐川等初めてでよい体験が出来ありがとうございました。	貴重なご意見ありがとうございます。今後とも引き続き河川行政へのご理解ご協力をお願いします。	—
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	国定公園法 河川法 規制について	貴重なご意見ありがとうございます。国定公園法につきましては県にご相談下さい。河川法につきましては、お近くの出張所か河川事務所にご相談下さい。	—
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	見学させていただきありがとうございました。河川管理が十分出来ていて、きれいな河川で今後も継続されることを願います。	貴重なご意見ありがとうございます。我々もできるだけ、皆様には現地を見ていただきたいと思っています。今後、懇談会等を企画する際にはできるだけ現地視察等を組み合わせた工夫をしていきたいと考えています。	—
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	今日の視察をとおして色々貴重な体験や勉強をさせていただき今後における「川づくり」に役立てることができれば幸いに思います。地域環境保全委員としてその役割が果たせるよう努めて参りたいと思っております。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。	貴重なご意見ありがとうございます。今後も河川行政にご協力をお願いします。	—
第1回ふれあい懇談会	可児会場	よく管理されていると思う。	貴重なご意見ありがとうございます。今後も皆様に親しまれる河川行政に努めて参ります。	—
第1回ふれあい懇談会	神戸・池田会場(共同開催)	治水事業に日夜努力されておりますことに深く感謝致しております。	貴重なご意見ありがとうございます。今後も皆様に親しまれる河川行政に努めて参ります。	—
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	木曾三川といっても広域に渡り、それぞれの地域に適した治水方法がとられていると思います。	貴重なご意見ありがとうございます。今後も皆様に親しまれる河川行政に努めて参ります。	—
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	現在のところうまくいっていると思う。	貴重なご意見ありがとうございます。今後も皆様に親しまれる河川行政に努めて参ります。	—
第1回ふれあい懇談会	瑞穂会場	行政が素早く対応してくれているので良くなった。感謝している。	貴重なご意見ありがとうございます。今後も皆様に親しまれる河川行政に努めて参ります。	—
第3回ふれあい懇談会	桑名会場	②資料には2穴が必要ですが(行政の欠点)分厚いものは苦勞して穴をあけファイル管理している実態をご存知でしょうか？	貴重なご意見ありがとうございます。資料の保存に関しましては、それぞれ方法が異なると思いますので、2穴を標準とすることはできません。今後の参考とさせていただきます。	—
第2回ふれあい懇談会	大垣会場	工事の時にその都度、調査を実施しているならば、その情報をHP等で公開してはどうか。	貴重なご意見ありがとうございます。収集したデータの今後の活用方法の参考とさせていただきます。	—
第3回ふれあい懇談会	桑名会場	地域、住民、行政、窓口を多く、広く、開けた、河川に関するとり込みを受けつけ相互協力できる体制を作ってほしい	貴重なご意見ありがとうございます。地域の方や関係機関と連携を図りながら適切な河川整備・管理を実施していきます。	—
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	木曾川・益田川について愛知岬迄活動の場として調査して、あまりのゲートの多さに驚きました。すべて水位、水量などを時々刻々とらえ、さらに河床の整備など多くの業務があると推察した時、この様な自分達の活動だけでいたことを反省しました。	ご意見ありがとうございます。いろいろな発見をされたことについてうれしく思います。我々も現場を見ていただいた後に、ご意見を伺うという、このような企画を今後も考えて行きたいと思ひます。	—
第1回ふれあい懇談会	大野会場	藪川橋下流右岸のグリーンハウスやおか田の建っている敷地は河川区域ですか？河川保全区域ですか？	ご指摘の箇所は、河川保全区域です。	—

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	可児会場	中濃大橋の下で土のうが積み上げられているが、その行く先をしりたいです。	ご指摘の土のうについては撤去しております。	—
第1回ふれあい懇談会	瑞穂会場	牛牧団地の地下水位が上がっていると感じるがその原因は？	ご質問の「原因は？」ですが、牛牧団地近郊において河川管理者として調査等を行っていないため見解をお示しすることができません。	—
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	太田宿での堤防で説明された方の下敷きに”栗山組”と広告があったのは、企業との癒着のように感じられて不快でした。	そのようなことは、いっさいありません。今後は、誤解を招くような行動等謹んで参ります。	—
第1回ふれあい懇談会	可児会場	下田排水ひ管の下についての答弁、ものすごく印象的でした。	どうもありがとうございます。今後も皆様にわかりやすい説明に努めて参ります。	—
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	この懇談会は、河川法第16条の2第4項に準ずるものなののでしょうか？	ふれあい懇談会については河川整備計画原案(案)を作成する前段階として開催し、住民のご意見を聴いているところであり、河川法16条の2第4項と直接関係はありません。河川法16条の2第4項に基づく手続きは河川整備計画原案(案)策定後、縦覧、公聴会の開催、インターネット・ハガキでのご意見募集を行う予定としております。	—
第1回ふれあい懇談会	大垣会場	現況で特に必要とは思いません。	何もしないという選択肢もあります。貴重なご意見ありがとうございます。	—
第3回ふれあい懇談会	岐阜会場	治水予算が減っているなか新たな大規模事業を計画するのは、他の治水事業が出来なくなる	河川の整備は、治水・利水・環境が調和されながら達成されるよう、総合的な視点で実施することを考えており、目的の達成のために必要な治水事業も連絡導水路も河川整備計画原案(案)に位置づけることで考えています。	—
第3回ふれあい懇談会	岐阜会場	過去にも大規模事業を優先して予算配分したため、水害の被害が発生している	河川の整備は、治水・利水・環境が調和されながら達成されるよう、総合的な視点で実施することを考えており、目的の達成のために必要な治水事業も連絡導水路も河川整備計画原案(案)に位置づけることで考えています。	—
第1回ふれあい懇談会	本巣会場	18・19年度の根尾川に関する予算としてどれだけ計上してあるのかおたずねします。	河川改修費として、平成18年度約2千万円、平成19年度約2億円です。	—
第1回ふれあい懇談会	可児会場	美濃加茂市太田町のように木曾川の氾濫によって農耕地・農作物あるいは家屋が被害を受けた場合、補償されたか。以上のようなことを日頃知っておきたいと思っている。	河川管理者としては、自然災害による被害に対する補償はしていません。	—
第1回ふれあい懇談会	南濃会場	砂利採取・河川工事の際には、住民の生活にできるだけ影響をなくすようにしてほしい。業者を指導してほしい。	河川工事にご理解ご協力ありがとうございます。住民の皆様にご迷惑を掛けまいよう適正に指導していきます。	—
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	質問に書いてある用語(治水、利水)に馴染みがなく、理解することが難しいです。一般住民にも日頃から河川の事に関心を持たせたいならもっと分かりやすい表現をすることも親しみやすい川作りには大切な事かも・・・。	皆様に解りやすく説明するように心がけてまいります。	—
第1回ふれあい懇談会	愛西会場	やや言葉が専門的すぎて理解しにくいところがあった。	皆様に解りやすく説明するように心がけてまいります。	—
第1回ふれあい懇談会	高須輪中会場	国土交通省の行う説明会や懇談会では、できるだけ専門的な用語は用いずに、解りやすい説明を行ってほしい。	皆様に解りやすく説明するように心がけてまいります。	—
第3回ふれあい懇談会	桑名会場	意見の窓口を各事務所につくってほしい	関係する事務所、その他公共施設のロビー等にもご意見をいただける窓口を設置してあります。どのような方法でいただいたご意見も同様に取り扱いさせていただきます。	—
第1回ふれあい懇談会	木曾岬会場	波返し下の部分を、催事などの駐車スペースとして利用できるのか知りたい。	基本的に河川敷を駐車場として利用していただくことは想定しておりません。	—
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	今のところ管理が良く行われています。今後今以上宜しく運営してください。期待しています。	貴重なご意見ありがとうございます。今後も皆様に親しまれる河川行政に努めて参ります。	—
第1回ふれあい懇談会	長島会場	船頭平閘門の棧橋は協議会で規約を作って運用しているという説明であるが、その規約の内容が知りたい。	協議会の名称・目的・所管する事務・構成・会議・幹事会・監査・事務局・雑則が定められています。詳しくは、木曾川下流河川事務所か木曾川文庫にお問い合わせ下さい。	—

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
ハガキ	-	1940地1地先に設定されている「認可地」がどの様にどんな場合に役立つものかについて具体的な説明を伺いたい。どうやら当地における認定地設定については十分な説明を頂いていない。或いは話を聞いた当事者死去に伴い、往時での認定地設定がどんな経緯で行われたものか全く不明の状態となっている。これについては現地に即した判り易い説明が是非必要であると思わ	具体的な内容ですので、個別に説明させていただきたいと思ひます。	-
第3回ふれあい懇談会	岐阜会場	「木曾川水系での河川整備計画策定」につき、これからどのような日程をお考えか？ 【別添意見書参照】	現在、流域委員会にて大規模事業の集中審議、及び河川整備計画原案(案)についてご意見を伺っています。流域委員会での議論の進捗状況を踏まえ、河川整備計画原案(案)を公表したいと考えております。その後、河川法に基づく手続きを行ってまいります。	-
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	木曾川第一出張所が何故、もっと上流にないのか。	国が管理する区間の変遷により、現在の位置に木曾川第一出張所を設置しています。	-
アンケート	-	②第3回ふれあい懇談会の開催案内が10/13に到着、従って参加申込が10/14発送となりました。こんなのが、当方の意欲を減退させる一因となります。	今回だけで終わりではありません。今後も「ふれあい懇談会」を開催してまいります。時期、会場等についてはできるだけ多くの手法を用い、迅速に情報提供してまいります。	-
第1回ふれあい懇談会	可児会場	非農業の為、治水等にはあまり関係がないためこれといった意見がない！！	今後とも引き続き河川行政へのご理解ご協力をお願いします。	-
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	今回の会以降の継続を知りたい。	今後も河川の整備に関してご意見をいただく機会を設けてまいります。	-
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	このような企画をもっと実施して欲しい。出来れば女性や学生など幅広く意見を求める工夫があるのでは。	今後も河川の整備に関してご意見をいただく機会を設けてまいります。	-
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場(共同開催)	三川フォーラムもありますが、今日の行事のようなのを年一回くらいあるといいですね。女性も参加できるように・・・。	今後も河川の整備に関してご意見をいただく機会を設けてまいります。	-
第1回ふれあい懇談会	輪之内会場	「ふれあい懇談会」が20箇所もの多くの市町村で開催されていることに大変驚きました。これからもこのような懇談会が多くの場所で開催され、これからの河川整備を地域の関係者も各市町や木曾川上流河川事務所と協力し考えることにより、よりよい河川整備ができるのではないかと思います。	今後も河川の整備に関してご意見をいただく機会を設けてまいります。	-
第1回ふれあい懇談会	可児会場	一級河川が三川もまとまって流れる木曾三川は、全国でもめずらしい箇所であり、治水や利水又河川利用に難しさがある。一方色々な夢や活用の可能性があり今後もこの様な懇談会やフォーラムを通じ、進められることを期待します。	今後も河川の整備に関してご意見をいただく機会を設けてまいります。	-
第1回ふれあい懇談会	可児会場	昨年今渡連絡所北の護岸工事が完了しましたがそこには私有地と可児市市道があり、工事完成後地主より、私有地について買取請求があったように聞いていますが、これについて工事着工前に私有との話し合いをして了解の上で着工してほしかった、今後もこのようなケースがあると思われまますので、よろしくお願ひします。	災害復旧工事で護岸工事を実施しましたが、事前調査不足により大変ご迷惑をおかけ致しました。今後は同じ事を繰り返さないよう十分注意致します。	-
第1回ふれあい懇談会	可児会場	今回参加のきっかけは、たまたま土田側堤防整備状況の確認と今後ボランティア活動を(ふるさと川)具体的に展開しようとした際に窓口へ相談に行ったら、この会合のあることを知りました。	参加ありがとうございます。今後もふれあい懇談会の開催案内について、様々な手法を使い、できるだけ多くの方に参加いただけるよう努めて参ります。	-
ホームページ	-	木曾川水系では改正河川法16条の2の趣旨(住民・市民の意見の反映)は踏みにじられようとしている。 【別添意見書参照】	住民のみならず、行政からご意見をお聴きする方法は様々ありますが、木曾川水系では住民の皆様からはふれあい懇談会やアンケート、ホームページ等で、行政からは木曾三川河川整備計画原案(案)策定説明会等でお聞きしております。特に住民のみならずからはふれあい懇談会の場で多くのご意見をみなさまから直接いただくことを大切にしていきたいと考えております。	-

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	南濃会場	各河川事務所の管轄範囲が分かるような図面がほしい。	詳しくは、木曾川下流河川事務所にお問い合わせ下さい。	—
第2回ふれあい懇談会	一宮会場	新丸山ダムと、それに伴う国道の付け替えで旅足川で橋を架けており、規模も大きいと聞けが、日本でもどのくらいなのか。	新旅足橋につきましては、橋長が462m、支間長が220mで橋脚高が101mの橋で、日本有数の規模を誇る大きな橋です。	—
第8回流域委員会	—	着地点(時期・新規事業採択)が最初から決まっている木曾川水系河川整備計画策定を多摩川河川整備計画策定と重ねようとするのか？ 【別添意見書参照】 ・今進行している「木曾川水系河川整備計画策定の進め方」は、この多摩川河川整備計画策定(そこに至る長い過程を含め)で一定程度得られた「行政と市民の協働」「パートナーシップ」の成果をぶち壊し、跡形もなく流し去るものに他なりません。	住民のみならず、行政からご意見をお聴きする方法は様々ありますが、木曾川水系では住民の皆様からはふれあい懇談会やアンケート、ホームページ等で、行政からは木曾三川河川整備計画原案(案)策定説明会等でお聞きしております。 特に住民のみならずからはふれあい懇談会の場で多くのご意見をみなさまから直接いただくことを大切にしていきたいと考えております。	—
第8回流域委員会	—	「ふれあい懇談会」というもの 不十分すぎる「関係住民への説明」～16条の2第4項の趣旨はどこへ～ 【別添意見書参照】 ・「整備計画素案(たたき台)」につき、関係住民に「説明済み」と言えるのかどうかは甚だ疑問です。	流域委員会でも、理解を促していただくような議論がなされていて、その内容はインターネットで全て情報を公開しています。 さらにご理解いただけるよう、様々な機会やインターネット等でわかりやすく情報提供しご意見を募集していきます。	—
第8回流域委員会	—	「ふれあい懇談会」というもの 不十分すぎる「関係住民への説明」～16条の2第4項の趣旨はどこへ～ 【別添意見書参照】 ・具体的な施行場所についての意見を求めるのが「第3回ふれあい懇談会」の趣旨であるなら、懇談会会場を「第2回」の半分の3会場にしたことは、全く解せません。	第1回は現地視察をかねていたことから沿川29市町村で実施し、第2回はたたき台(骨子)に対するご意見をお伺いすることで開催会場を少しまとめて主要な6市としました。 第3回は流域や上下流が様々な関係していることから、お互いに相互のご意見を聞いていただきながら、ご意見をいただきたいと考え、3会場で実施することとしました。	—
第8回流域委員会	—	「ふれあい懇談会」というもの 不十分すぎる「関係住民への説明」～16条の2第4項の趣旨はどこへ～ 【別添意見書参照】 ・市民・住民の感覚・感情と乖離したところで、「予算に間に合わせる」ことを最優先とするような河川整備計画策定は、将来に禍根を残すことにはかなりませ	平成18年度より、学識経験者、行政、住民のみならずからご意見を頂いており、きちんと丁寧に進めております。今後も引き続きご意見を伺いながら進めていくこととしております。	—
第2回ふれあい懇談会	美濃加茂会場	いただいた資料を理解し、判断する時間が必要なのでアンケート期間を十分にいただきたい。締切を9月末まで延ばしていただけないか。	貴重なご意見ありがとうございます。一般のご意見は10月31日まで受け付けておりますので、ごゆっくり記入ください。	—
第1回ふれあい懇談会	木曾岬会場	堤防道路と町道の違いについて知りたい。	堤防道路は堤防を管理するための道路です。	—
第1回ふれあい懇談会	神戸・池田会場(共同開催)	白鳥用地に運動場が出来ます。利用方法を考えて下さい	いただいたご意見は、施設管理者である池田町に伝えてあります。	—
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	橋の新設予定(中野渡船場付近)との説明があったが、道路事情等から、高速道路を二階建にしてはどうか？	いただいたご意見は、道路管理者である愛知県に伝えます。	—
第1回ふれあい懇談会	輪之内会場	境界について(くい) 海津と輪之内町との境界が今までに何回か、変えられている。その理由を聞かせて下さい。	いただいたご意見は、輪之内町、海津市に伝えてあります。	—
第1回ふれあい懇談会	多度会場	多度地区にも道の駅を設置してほしい。	貴重なご意見ありがとうございます。道の駅の整備につきましては、地元自治体が行っております。	—
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	この2～3年上水道の汚れが目立つのでは。(まづい)以前は生水でも非常にうまみを感じた。(くみ上げポンプ、地下の上水管等のメンテ・管理はどの様にされているのか。)	貴重なご意見ありがとうございます。上水については関係機関に伝えてあります。	—

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	長島会場	漁(魚・蛭)などの現状について知りたい。	多数の漁業権が設定されて、アユ、シジミ、ハマグリ等の漁が営まれています。詳しくは該当県の水産部局に問い合わせさせたい。	—
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	木曾川には漁業権が設定されているのかどうか知りたい。	多数の漁業権が設定されています。詳しくは該当県の水産部局に問い合わせさせたい。	—
第2回ふれあい懇談会	名古屋会場	事業PRが必要	貴重なご意見ありがとうございます。河川事業の役割効果をできるだけ多くの方に分かっていただけよう、様々な手法を使い、PRに努めて参ります。	—
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	現在実施している工事の話や河川に関する情報提供を、河川施設を利用する住民に見せるパンフレット(小冊子)を作成してほしい。	貴重なご意見ありがとうございます。今後、「河川に係る情報」を発信する上で、参考とさせていただきます。	—
第2回ふれあい懇談会	名古屋会場	ヤマトシジミについてはかなり塩分濃度が高くて死滅しないという研究報告があるようですので、それについての情報が欲しい	汽水域に生息するヤマトシジミの再生産、あるいは生存を不可能にする意味で重要な環境要因として、1.底質粒度(底質型一砂か泥か)、2.底層水の溶存酸素量、3.塩分が上げられ、ヤマトシジミの大量へい死の原因は、これら3つの環境要因の大きな変化による場合がほとんどと言われることから、正常流量を検討するに当たり、河川流況により、直接大きく影響を受ける塩化物イオンに着目し正常流量の検討しております。塩分濃度が高くて瞬時に死滅することはありませんが、水温等の条件が絡むと弱っていくこととされています。	—
アンケート	—	治水権・水利権があると思いますが、もっと水代(用水等)の減額を望みます	水代につきましては、地方自治体等の利水企業者により決められております。	—
第2回ふれあい懇談会	美濃加茂会場	木曾川の水が多くが愛知県側に利用されていると聞きます。美濃加茂市にも、関市のような市内に貯水タンクを作り、水不足時にもっと利用できるようなにして欲しい。	直接、市当局にご要望をお願いします。	—
ハガキ	—	私は長良川の大縄場大橋の近くに住んでいます。いろいろな仕事、旅行でいつも利用するのは堤防沿いの道です。信号機も少なく早く目的地に着くからです。 ①堤防の道路は二車線にして安心してドライブできるようにする ②幅を広げることにより川を守る力も増加します ⑤まだまだ豪雨により河川が乱れるニュースを新聞等で耳にします。100年200年計画でもよいのでばんじやくな堤防づくりを切に要望します。自然の脅威は	堤防道路の利用については、他の利用を勘案し検討する必要があります。道路整備のご意見については、道路管理者に伝えます。	—
第1回ふれあい懇談会	多度会場	赤沢川は自然排水河川であり、出水時の水位上昇により内水氾濫が生じる。	いただいたご意見は、河川整備計画原案(案)に反映していません。今後、関係機関と協議・調整します。ご理解願います。今後、関係機関と協議・調整します。	—
第1回ふれあい懇談会	多度会場	福永樋門が老朽しているため、排水機場等を新設(改修)してほしい。	いただいたご意見は、河川整備計画原案(案)に反映していません。福永排水機場は、桑名市の施設ですので、今後、関係機関と協議・調整します。ご理解願います。	—
第1回ふれあい懇談会	多度会場	赤沢川に排水機場を設置してほしい。	いただいたご意見は、河川整備計画原案(案)に反映していません。内水対策については、右欄記載のとおり考えております。ご理解願います。	第3章第1節第1項 3 内水対策
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	町屋川の治水を進めてほしい。	員弁川は三重県が管理していますので、管理者にご意見をお伝え致します。	—
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	尾張大橋や近鉄の鉄橋の嵩上げを実施してほしい。	いただいたご意見は、河川整備計画原案(案)に反映していません。橋梁等の改築は、施設管理者と協議・調整していきます。ご理解願います。	—
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	兩岸の堤防かさ上げに必要なので尾張大橋を早期に掛け替えてほしい。	いただいたご意見は、河川整備計画原案(案)に反映していません。橋梁等の改築は、施設管理者と協議・調整していきます。ご理解願います。	—
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	高潮対策として尾張大橋の架け替えを早急に進めてほしい。	いただいたご意見は、河川整備計画原案(案)に反映していません。橋梁等の改築は、施設管理者と協議・調整していきます。ご理解願います。	—
第1回ふれあい懇談会	木曾岬会場	国道23号木曾川大橋の嵩上げをしてほしい。	いただいたご意見は、河川整備計画原案(案)に反映していません。橋梁等の改築は、施設管理者と協議・調整していきます。ご理解願います。	—
第2回ふれあい懇談会	桑名会場	国道1号線尾張大橋の左岸(弥富側)は堤防より橋が低い。橋は昭和10年頃に作られたもので老朽化しているので橋の取替を行い堤防を左右と同じ高さにしてほしい。	いただいたご意見は、河川整備計画原案(案)に反映していません。橋梁等の改築は、施設管理者と協議・調整していきます。ご理解願います。	—

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第2回ふれあい懇談会	大垣会場	基本方針・整備計画の説明会であったが、参加住民の中には治水の専門家らしき人もおり、専門事項の質問もあった。これらに対する回答はほとんど無かったのでは？ また、大垣市、県に対して情報提供は必ず行うべき。 5)相川天井川対策(河床上昇)	多くの意見をいただく主旨から、質問回答に十分な時間が取れず、誤解されたかと思います。大垣市、岐阜県とは引き続き、情報共有に努めていきます。相川についてのご意見は、岐阜県に伝えます。	—
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場 (共同開催)	用水に蓋をして道になってしまうのは残念。所々をあかさず工事も大切に思う。	いただいたご意見は、用水の河川管理者である町に伝えていきます。	—
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	新濃尾大橋 建設の予定 ※羽島市側は計画が完成し、一部道路の完成をみているが、愛知県側の予定は？	いただいたご意見は、道路管理者である愛知県に伝えます。	—
ハガキ	—	揖斐川の上流、肱江川について、養老線、肱江川鉄橋より上流の多度一坂井線、観音橋間、竹と雑草が生い茂っているために塵芥捨て場になっていますので整備してほしい。観音橋の下に堰をつくってほしい。	いただいたご意見は、河川管理者の三重県にお伝えします。	—
第3回ふれあい懇談会	桑名会場	○新橋を早く作ってほしい(●●)	橋梁建設は、道路管理者の業務となります、県又は市にお話し下さい。	—
第1回ふれあい懇談会	養老会場	上石津地区の山面積の4割までが人工林(杉・桧)となっています。植林に適切でない所も多数ある。これらの問題点の改善を。	いただいたご意見は、関係機関に伝えます。	—
第2回ふれあい懇談会	美濃加茂会場	平成18年7月16日開催の”ふれあい懇談会”の折にも指摘いたしました。新太田橋から太田橋200m下流までの左岸の崩落については出水に依る崩落ではなく、この処の温暖化で幾分減っていますが冬期の氷結で岸壁の中での氷が岩を押し出しており、毎年少しずつではありますが崩落が続いているので。災害復旧としては出水等とは異なる原因であることをご承知いただきたいと思えます。 特に太田橋の上・下では甚だしく上流部は歩道橋用の補修工事で改善されましたが下流部は特にげき、崩落を待つのではなく補修をすべきと思えます。	自然河岸(岩)であることから護岸整備の計画はなく河川整備計画原案(案)に反映していません。 いただいたご意見については、可児市又は土地所有者と調整しながら進めることを考えています。	—
ハガキ	—	大水の時、堤防の法面にコンクリートブロックで表面を固めてある部分がある部分でその下で空洞ができています。小便小僧の様に水がブロックの透間から吹き出していました。(中之江川)もう少し増水し、水圧がかかれば切れることになるのでは？	本計画は、大臣管理区間を対象としています。いただいたご意見は、中之江川を管理している岐阜県に伝えます。	—
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場 (共同開催)	水難事故等の場合ボートをおろす場所が無いので考えてほしい。(みなと公園)	公園等の整備や管理は市町での対応となります。いただいたご意見は関係機関に伝えてあります。	—
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	木曾三川公園の内には羽島市桑原町地内に温泉を利用したクワハウスと桜堤の健康施設の建設」が計画してあるとのことでしたがこの進捗状況についてお知らせください。	いただいたご意見は、羽島市における計画であり羽島市に伝えてあります。	—
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	両河岸の水削の関係で蛇行しているのでそのあたりの改修工事等について住民に解りやすく説明してほしい。	改修工事に当たって、ご疑問等が有りましたら、具体的なお話を別途お聞かせいただければ、説明したいと思います。木曾川水系の管理をしておりますご近所の河川事務所出張所にお問い合わせ下さい。また、河川事務所のHP等でもお問い合わせを受け付けておりますのでご利用下さい。	—

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	扶桑会場	絶対安全、安心はないと思います。工事にあたっては古い歴史や地元の人のご意見を尊重して、後々になってそれみたことか、あの時分かってたので意見したのに取り上げなかったから税金のムダ使いをしていると言われない工事をしてほしい。	今後の木曾三川の河川の整備について、できるだけ早い段階から、皆様のご意見を伺い、参考にしていこうという主旨に則り、ふれあい懇談会等を実施しています。	—
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	予測できない雨で氾濫する例が多くなっているが、犬山の整備率はどの程度なのか。	いただいたご質問ですが、「予測できない雨で氾濫する例が多くなっているが、犬山の整備率はどの程度なのか」ということですが具体的に整備率とは何を指しているのか特定ができないため、具体的見解をお示しすることはできませんが、木曾川の改修におきましては、順次進めていきます。	—
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	木曾川の水深はどれくらいあるのか、教えてほしい。	朔望平均満潮時において、木曾川8.0k付近では水位が約4.7mです。	—
第1回ふれあい懇談会	愛西会場	木曾川の水位と、低内の農地との高さの差を知りたい。	木曾川左岸8.0k付近の堤内地盤高は約1.3mです。朔望平均満潮位の水位が約1.2mです。	—
第3回ふれあい懇談会	岐阜会場	近い将来の整備計画は市町村の建設課のみでなく河川流域の住民によくわかるようにPRされたい。	流域住民の方々によくわかるよう工夫しながらPR等を行っていきます。	—
第2回ふれあい懇談会	美濃加茂会場	都市河川ばかりではなく、木曾川全体での「流域別総合計画」(総合治水)が今後重要と考えます。	貴重なご意見ありがとうございます。	—
アンケート	—	川づくりは今大きく変化しようとしている。木曾川でも全国に誇れる計画をつくられたい。	貴重なご意見ありがとうございます。	—
第1回ふれあい懇談会	扶桑会場	東洋紡付近の治水維持	いただいたご意見で「治水維持」ということですが、具体的に意見の内容が特定ができないため、回答できませんことをご理解願います。	—
第1回ふれあい懇談会	扶桑会場	三川ともに一重堤、二重堤などと聞か、一重堤を簡単に直している。	いただいたご意見の具体的な意味が特定できませんので、回答できませんことをご理解願います。	—
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	・上流域にダムのない川としての誇り	安全で安心できる河川・地域づくりを地域の方々等とともに構築していく必要があります。	—
第1回ふれあい懇談会	長島会場	河口堰の開閉による水位の増減を知りたい。	HPIにて情報提供(10分間隔にてデータ更新をしています。)していますので、ご覧下さい。	—
第3回ふれあい懇談会	桑名会場	設備等の認識できる場を作してほしい	貴重なご意見ありがとうございます。我々もできるだけ、皆様には現地や施設を見ていただきたいと思っています。今後、懇談会等を企画する際にはできるだけ現地視察等を組み合わせた工夫をしていきたいと考えています。	—
第2回ふれあい懇談会	岐阜会場	戦後最大洪水までの、目標でやむを得ない	貴重なご意見ありがとうございます。	—
第1回ふれあい懇談会	扶桑会場	上流の植林事業の見直し。100年の計。広葉樹(落葉樹)を増やすこと。	貴重なご意見ありがとうございます。森林管理は国土交通省の所管ではないため、所管する関係機関にお尋ねいただくようお願いいたします。	—
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	今後の堤防整備の年度計画について知りたい。	計画について、具体的な年度計画は提示できませんが、本支川及び上下流バランスを考慮し、推進していきます。	—
第1回ふれあい懇談会	扶桑会場	上流地域の植林状況 針葉樹と広葉樹(落葉樹)の割合	第1章「流域及び河川の現状と課題」で一部記載していますが、森林管理は国土交通省の所管ではないため、所管する関係機関にお尋ねいただくようお願いいたします。	—
第2回ふれあい懇談会	美濃加茂会場	治水との連携が全く表記されていないのが残念。	いただいたご意見の意味を特定できないので、回答できないことをご理解願います。	—
アンケート	—	もっとこうしたら	いただいたご質問の意味が特定できないので、回答できないことをご理解願います。	—

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第4回ふれあい懇談会	一宮会場	この河川整備計画の策定スケジュールが導水路事業を来年度予算に位置づけることから逆算して立てられている。これは、河川法改正の趣旨とは随分と違っている。	平成18年度より、学識経験者、行政、住民の皆さまからご意見を頂いており、きちんと丁寧に進めております。今後も引き続きご意見を伺いながら進めていくこととしております。	—
第4回ふれあい懇談会	一宮会場	参加者の少なさについて 木曾三川の流域住民の中で、「河川法16条2項の流域住民の声を計画に反映させる」と言う事を知って参画した住民が今回の参画を見て何人が知っていて参画したか。啓発が徹底周知されていない。	ふれあい懇談会の開催の案内について、流域内の市町村にチラシを設置するとともに、事務所ホームページや記者発表を通じて広報するなど周知に努めています。 なお、河川法16条の2第4項に基づく手続きは原案策定後、縦覧、公聴会の開催、インターネット・ハガキでのご意見募集を行う予定としています。	—
第4回ふれあい懇談会	一宮会場	「ふれあい懇談会で頂いた～考え方について」10/20の岐阜会場では「主な意見」は導水路問題に集中した。笹森課長が(10/20それ以前までの)導水路事業についての説明をやり返さざるをえなかったくらいである。なのに、本日の「～考え方について」では導水路問題をとりあげていない(出された問題を切りわけて部分的に答えているが)、恣意的な「ご意見聴取」となっている。	第4回ふれあい懇談会は、一宮だけでなく、岐阜、桑名において開催しています。資料「ふれあい懇談会で頂いた主なご意見に対する考え方について」については、第3回までにその地区の方々から多く出されたご意見について、河川管理者の考え方を説明させていただいています。 なお、「木曾川水系連絡導水路」に関する説明は、岐阜会場で行っています。	—
第4回ふれあい懇談会	一宮会場	河川法16条の2の運用について「関係住民の意見」を、身近といえば聞こえは良いが、目先表面上の問題に限局しようとしている。河川法改正(1997)は、長良川河口げき等大型事業への異論があつて行われた。大型の新規事業への意見を意図的に封じるような河川法16条の2の運用は、改正趣旨を踏みにじるものである。	ふれあい懇談会については河川整備計画原案を作成する前段階として開催し、住民のご意見を聴いているところであり、河川法16条の2第4項と直接関係はありません。なお、河川法16条の2第4項に基づく手続きは原案策定後、縦覧、公聴会の開催、インターネット・ハガキでのご意見募集を行う予定としております。	—
第4回ふれあい懇談会	一宮会場	導水路事業(及びその調査)にかかる工事については何の提示もないのですかね？	第4回ふれあい懇談会では、第3回までにその地区の方々から多く出されたご意見について、河川管理者の考え方をについては、説明させていただいています。なお、「木曾川水系連絡導水路」に関する説明は、岐阜会場で行っています。	—
第4回ふれあい懇談会	一宮会場	河川整備計画原案(案)P3-33(2) 2行め 溶存酸素量→量は、流量にも依存するので、課題とする指標は濃度であるべき。だから、溶存酸素量→溶存酸素(濃度)の低下とするのが良い。	御指導ありがとうございます。	—
第4回ふれあい懇談会	一宮会場	河川整備計画原案(案)P3-33(2) 4行め～5行め 溶存酸素量→量は、流量にも依存するので、課題とする指標は濃度であるべき。だから、溶存酸素量→溶存酸素(濃度)の低下とするのが良い。	御指導ありがとうございます。	—
第4回ふれあい懇談会	一宮会場	河川整備計画原案(案)P3-33(2)6行め 溶存酸素量の回復→量としない	御指導ありがとうございます。	—
第4回ふれあい懇談会	一宮会場	河川整備計画原案(案)P3-33(4) 9行め 栄養塩類の量の測定:測定するのは濃度であり、量は演算値である。だから、濃度の測定または量の観測。	御指導ありがとうございます。	—
第4回ふれあい懇談会	一宮会場	河川整備計画原案(案)P3-33(5) 1行め BOD等の化学的指標→BODやN.P.の化学的指標の他に濁度(SS)等物理的指標もある。だから、化学的指標→物理化学的指標とするのが良い。	御指導ありがとうございます。	—
第4回ふれあい懇談会	一宮会場	資料1表(3) 木曾川縦断計画図 40.4kの橋名 名神ではなく名鉄です。	ご指摘ありがとうございます。訂正させていただきます。	—
第4回ふれあい懇談会	一宮会場	ふれあい会議は毎年1回以上は行なってほしい。	今後も河川の整備に関してご意見をいただく機会を設けていきたいと考えております。	—
第4回ふれあい懇談会	岐阜会場	根尾川について、河川管理者が上下流で変わっているが、交流はどういうふうになっておられるのか。	大臣管理区間上流部の河川管理者である岐阜県とは定期的に協議会等を実施するとともに、必要に応じて調整等を行うなど相互に連絡調整を行っています。	—
第4回ふれあい懇談会	岐阜会場	整備計画原案に希望が取り入れられ満足しています。	貴重なご意見ありがとうございます。引き続き、地域住民の皆様のご意見を踏まえた河川整備に努めていきます。	—

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第4回ふれあい懇談会	桑名会場	きそ・長良の背割り堤防の桜は誰が管理か？枯れたりしているので国交省で対応願いたい。	堤防の管理者として国交省でも管理しています。関係機関と調整しながら管理しています。	—
第4回ふれあい懇談会	桑名会場	占用料も河川改修のために、占用料を払いながら暮らしているが、急に上がることで困っている人もいます。	ご意見があったことは三重県にお伝えします	—
第4回ふれあい懇談会	桑名会場	堤防の幅 占用料問題により生活権への影響	ご意見があったことは三重県にお伝えします	—
第4回ふれあい懇談会	桑名会場	長良川左岸(長島町地内)近鉄から国道一号までの間、堤防道路に雨水が溜まり、危険。オーバレイで補修して下さい。	ご意見があったことは道路管理者にお伝えします。	—
第4回ふれあい懇談会	桑名会場	木曾川左岸(長島町地内)国道23号の取付部が沈下し、危険な状態なので早期の堤防改修を望みます。	ご意見があったことは道路管理者にお伝えします。	—
第8回流域委員会	—	一般的に、「関係住民からの意見」を小さなもの(直接的・情緒的なもの)に切りちぢめようという努力がありありと見えすぎて白けます。「涸れた川より水の流れている川の方が良い」「コンクリートがむき出しでの堤防より緑の多い堤防の方が良い」—それはそれで多くの人々の意見として結構ではありますが、一般の市民・住民はそれ以上のことは考えるな、口出すなという姿勢であるように、私には見えます。	住民のみならず、行政から意見をお聴きする方法は様々ありますが、木曾川水系では住民の皆様からはふれあい懇談会やアンケート、ホームページ等で、行政からは木曾三川整備計画策定説明会等でお聞きしております。 特に住民のみならずからはふれあい懇談会の場で多くの意見をみなさまから直接いただくことを大切にまいりました。 なお、頂いたご意見に対する考え方についてはホームページに掲載しております。	—

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第10回流域委員会	-	<p>「無駄な新規事業を位置づけることは、他の必要な事業を『後回し』にすることになる」という(私たちの意見書の)部分を気にした委員もいました。それに対して河川管理者の回答は「ダム事業と通常の河川改修事業とは別枠になっています」でした。(導水路事業が問題になっているのに「ダム事業」としたのは、水資源機構事業にすると決めているからなのでしょう)。次の点で、この回答は不適切です。</p> <p>① 「別枠」で確保するかどうかは、まさに河川管理者たる国交省(河川局)が決めることです。治水特別会計の中の配分は河川局が決めて予算化します。一度決まった予算でも「項の間の移用」という手だてで、用途を変えることも可能なのです(→③)。</p> <p>② 「にも拘わらず・・・なっている」という表現(河川局ラインの人が)するのは、「治水予算の配分は硬直化しており、その硬直化を正す気はありません」と居直っていると言わざるをえません。</p> <p>③ 2004年度には「(牧田川・杭瀬川)の河川改修事業予算」を削って徳山ダム建設事業に回した、という事実があります。(07.11.20付け「木曾川水系流域委員会への意見書」-近藤ゆり子-く別添資料1>) (→ ④)</p> <p>④ 河川管理者は、「甚大な水害などがあれば・・・」という形で、通常の(新規事業ではない)河川改修事業の進捗(予算がつく、執行される)は不確定であることを示しました。そういう意味では嘘はついていません。が、実際には「新規事業が着工されればそこに優先的に予算配分される」ことは明らかです。</p> <p>⑤ 治水特別会計予算はどんどん減っています。22日、河川管理者は「今までの予算のありようなどから推測した見通しでは、およそ30年以内にこれらの施策は実行可能だ、ということで(河川整備計画での)施策をあげています」と言いました。この「今までの予算・・・」が極めて厳しくなっているのです。「今まで通り」の硬直化した予算配分では、なかなか進捗が見通せません。思い切った「メリハリをつけた予算の弾力化」が求められています。</p> <p>⑥ こうしたときに「喫緊とは到底言えない(全国にも類例のない)超過渇水対策」のために巨額の費用を要する事業を開始することは、必要な『通常の河川改修事業』の遅延に繋がってしまう、というのは決して単なる「反対派がケチをつけるために言っていること」「杞憂」ではありません。木曾川水系の指定区間での、「二線堤」「住宅地嵩上げ」など要望は、実際に「とてもではないが、予算がない」の一言で蹴られています。河川整備計画に言葉として盛り込まれようとしている「二線堤」等の実現は</p>	<p>河川の整備は、治水・利水・環境が調和されながら達成されるよう、総合的な視点で実施することを考えており、目的の達成のために必要な治水事業も連絡導水路も整備計画に位置づけることで考えています。</p>	-
第2回ふれあい懇談会	大垣会場	<p>国土交通省では平成2年度より河川水辺の国勢調査を実施しているが、相川と杭瀬川で調査を実施した等の情報がHP等では得られない。このような現状が把握されていない状態で河川改修が進められているという現状は問題ではないのか。</p>	<p>杭瀬川においては、河川水辺の国勢調査を実施しており、環境に関する情報は把握しております。調査結果は「河川水辺の国勢調査年鑑」などにより公表しています。なお、相川につきましては、岐阜県の管理する区間となっております。</p>	-
第8回流域委員会	-	<p>・具体的な施行場所についての意見を求めるのが「第3回ふれあい懇談会」の趣旨であるなら、懇談会会場を「第2回」の半分の3会場にしたことは、全く解せません。</p>	<p>第1回は現地視察をかねていたことから沿川29市町村で実施し、第2回はたたき台(骨子)に対する意見をお伺いするという事で開催会場を少しまとめて主要な6市としました。第3回は流域や上下流が様々に関係していることから、お互いに相互の意見を聞いていただきながら、意見を頂きたいと考え、3会場で開催することとしました。</p>	-
第8回流域委員会	-	<p>・市民・住民の感覚・感情と乖離したところで、「予算に間に合わせる」ことを最優先とするような河川整備計画策定は、将来に禍根を残すことにしかなりませ</p>	<p>平成18年度より、学識経験者、行政、住民のみならずから意見を頂いており、きちんと丁寧に進めております。今後も引き続き意見を伺いながら進めていくこととしております。</p>	-
アンケート	-	<p>管理された河川がよいのかどうかなどいろんなことが知りたいです。</p>	<p>今後も住民の皆様にご理解いただけるよう住民説明会や、広報紙などにより都度皆様にご説明申し上げていきたいと考えています。各分野にわたり、いろいろな形や機会でご説明を回していきたいと考えていますので、今回の河川整備計画原案(案)には特には記載していませんが、ご承知願います。</p>	-

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の
考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
アンケート	-	昔はよく水泳ぎ行き、おぼれたこともありましたが、都度上級生に助けられ泳ぎを覚えたものです。	貴重なご意見ありがとうございます。	-